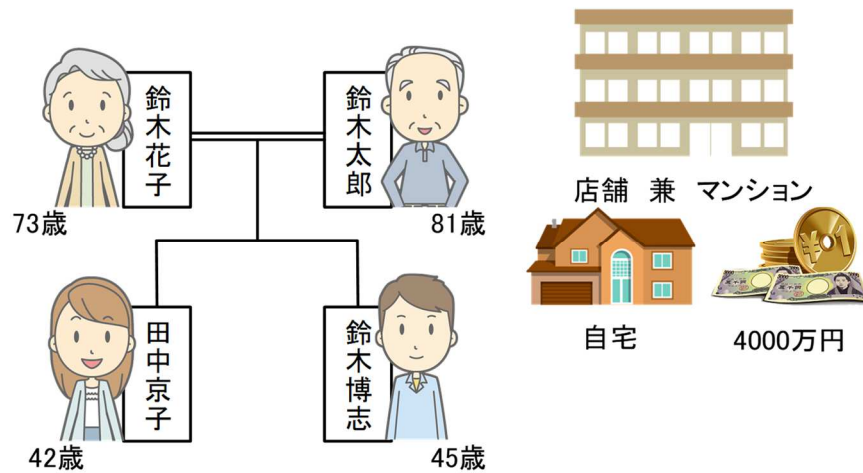


## 2. 最初の面談

最初の面談では、鈴木花子と、長女の田中京子が来所した。



家族関係と鈴木太郎の財産状況を聞き取ると、上記のとおりであった。

鈴木太郎が、最近物忘れが生じるようになってきている。管理の実質は、鈴木花子が行っている。管理をお願いしている不動産業者から、「このまま認知症がすすむと、成年後見をしなければ」といわれているとのこと。

鈴木花子は、正式に、自分が管理できるようにしたいとのこと。

田中京子は、マンションの管理のことは、母(花子)が行っており、自分はよくわからないとのこと。京子は父(太郎)のマンションに住んでいる(使用貸借)いる。

1. 他に聞くことはあるか。	
2. 用意してほしい書類は何か。	
3. 他に、何かやって欲しいことはあるか。	
4. 次回の面談までに、こちらですることは何か。	

⇒ この内容でスキーム案を作ってみよう